



CONTENTS

01		会長挨拶・水口研究科長挨拶
02		第1回 総会・懇親会の模様
03		RiPPo幹事のご紹介・北村篤司のお仕事探訪
04		長濱人語・校友会からのお知らせ
		北村篤司 の お仕事探訪
01	02	03
		長濱人語
		04



公務研究科校友会 会長
古岡俊平

無事、会報第1号を発行できましたことを、感謝申し上げます。昨年私は、“アジア最貧国”と呼ばれるバングラデシュを訪れました。毎年洪水で多くの方が犠牲になり、産業もなかなか育たない国です。そんな国の行く先々で「地震は大変だったな。お前の家は大丈夫か？」と声をかけられました。日常的に明口の生活さえ不安定な国の人々にです。「公に対する志」の“種”がここにあるように思います。つまり、自分のおかれた状況に関わらず、他人を思いやる気持ちです。公務研究科は、志を具体的な行動へつなげる力を養う研究科です。

校友のみなさんのご活躍により、本年がより良い年となりますよう、お祈り申し上げます。



公務研究科 研究科長
水口憲人

校友会設立、おめでとうございます。

よちよち歩きで出発した公務研究科も5年目に入り、立派な校友会が出来たことには、「感無量」を超えるものがあります。この間、「trial and correct」の精神で、ユニークな研究科にすべく努力を重ねてきましたが、それは教員と院生の共同作業だと思っています。そして、かつての共同作業者が社会人になり、朱雀でともに研鑽したことを絆にして、校友会というネットワークを発足させてくれました。またこのネットワークは、公務研究科の発展への寄与を目的の一つに掲げています。

「おめでとう」とともに「ありがとう」をメッセージとして送ります。



2011年第1回総会・懇親会のご報告

昨年9月17日(土)に第一回総会および懇親会を開催しました。総会には39人、懇親会には48人の修了生・在学生在が出席しました。総会においては1期生鯉谷さんの議事進行の下、会則の承認、役員を選出が行われた後、予算案を含めた2011年・2012年事業計画が提起され、承認されました。生協食堂において催された懇親会は水口先生のお祝いの言葉と古岡校友会会長の挨拶に始まり、2時間ほど続きました。歓談ののち、1期生・阿南さんの楽しい進行でチーム対抗ゲーム大会が始まりました。○×クイズに似顔絵対決と続き、優勝したチームには商品として鶴養先生制作の猫の切り絵が贈られました。懇親会の間に自治体職員による地産品の紹介もありました。3期生・野村さんが滋賀の地産品の紹介を、2期生・岡田さんが城陽市の地産品の紹介をしました。地産品の試食・試飲も行われました。初めての総会・懇親会の開催で何かと不安も多かったのですが、皆様の御陰で無事盛況のうちに終わることが出来たことを嬉しく思います。

2012年も開催を予定していますので、次回も更に多くの修了生の皆様のご参加をお待ちしています。

